

第 26 期
中間報告書

平成21年 4月 1 日から
平成21年 9月30日まで

アールビバン株式会社

株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに、当社第26期中間期（平成21年4月1日から平成21年9月30日まで）の営業の概況ならびに主要事項についてご報告申し上げます。

敬具

平成21年12月

アールビバン株式会社

代表取締役社長 野澤 克巳

営業の概況

当中間期におけるわが国経済は、輸出環境の好転や政府の経済政策等により、一部で景気の持ち直し基調が見られたものの、雇用情勢は依然厳しく、個人消費は引き続き低迷した状況で推移いたしました。

このような状況のもと当社グループは、「絵を通じて一人でも多くの人々に夢と希望をもたらし、豊かな生活文化に貢献いたします。」という経営理念の実現に向け、当社の主力事業であるアート関連事業へ経営資源を集中し、新規顧客開拓重視の営業政策と、さらなる経費削減による収益構造の変革を推し進めてまいりました。

【アート関連事業】

主力事業である「アート関連事業」におきましては、新規顧客の開拓を目指して、人気キャラクター作品への取り組みや、人気作家の来場展を積極的に開催してまいりました。

子会社『株式会社e・ジュネックス』におきましては、引き続きイラスト系作品の販売に注力してまいりました。また、名古屋の店舗を移転増床し催事会場としても利用する事で収益構造の見直しも進めてまいりました。「デジタルアート部門」「出版部門」におきましても引き続き新作家の発掘を行い、新規顧客の開拓を主眼に営業活動を進めてまいりました。

【金融サービス事業】

引き続き、当社グループの顧客を中心とした信販業務を行ってまいりました。

また、美術品の担保付融資事業を開始し、収益源の多様化を図っております。

なお、平成21年9月1日をもって『株式会社アートファイナンス』と『株式会社ダブルラック』が合併し、『株式会社ダブルラック』となっております。

【リゾート事業】

子会社『タラサ志摩スパアンドリゾート株式会社』において三重県鳥羽市で「タラサ志摩ホテル&リゾート」の運営を引き続き行っております。

今期におきましては、ホテルの運営の見直しをさらに推し進め、経費の削減と収益力のアップに努めてまいりました。

【健康産業事業】

「カルナ フィットネス&スパ」（千葉県柏市）、「カルナ スタジオプラス」（神奈川県川崎市）、「ヨガッタ横浜店」（神奈川県横浜市）、「エステルームパセオ」（宮城県仙台市）の運営を引き続き行っております。

これらの施策を行ってまいりました結果、連結業績は、売上高33億45百万円（前年同期比10.5%減）、営業利益5億27百万円（同35.4%増）、経常利益4億86百万円（同7.1%増）となり、中間純利益は2億68百万円（同17.2%増）と、前年同期と比較して減収増益となりました。

なお、当期の中間配当につきましては、1株につき5円と決定させていただきましたので、ご了承下さいますようお願い申し上げます。

今後のわが国経済は、引き続き厳しい状況が継続し、個人消費は低迷した状況で推移する事が予想されます。

このような経済状況を踏まえ、通期の連結業績見通しを、売上高60億70百万円、営業利益5億50百万円、経常利益5億10百万円、当期純利益2億20百万円と見込んでおります。

当社グループにおきましては、「タラサ志摩ホテル&リゾート」の運営を株式会社星野リゾートに運営委託するなど、さらなる事業の選択と集中を推し進め、限られた経営資源を主力事業である「アート関連事業」に集中する事で効率化と収益力のアップを図り、業績の向上に努めてまいります。

中間連結貸借対照表

(平成21年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	14,475,993	流動負債	3,313,356
現金及び預金	5,137,602	買掛金	361,345
受取手形及び売掛金	6,493,453	未払法人税等	225,338
営業貸付金	711,755	割賦利益繰延	1,545,141
たな卸資産	1,274,138	賞与引当金	65,136
前払費用	263,259	返品調整引当金	25,212
繰延税金資産	466,962	その他	1,091,181
その他	236,152	固定負債	344,374
貸倒引当金	△107,330	退職給付引当金	15,399
固定資産	3,589,841	役員退職慰労引当金	319,637
有形固定資産	2,276,587	その他	9,337
建物及び構築物	1,684,717	負債合計	3,657,731
土地	324,468	(純資産の部)	
その他	267,401	株主資本	14,492,244
無形固定資産	58,111	資本金	1,656,000
投資その他の資産	1,255,142	資本剰余金	6,706,301
投資有価証券	539,904	利益剰余金	7,272,462
敷金及び保証金	303,880	自己株式	△1,142,520
繰延税金資産	145,080	評価・換算差額等	△84,140
その他	375,653	その他有価証券評価差額金	△84,140
貸倒引当金	△109,375	純資産合計	14,408,104
資産合計	18,065,835	負債・純資産合計	18,065,835

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結損益計算書

(平成21年4月1日から
平成21年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		3,345,670
売 上 原 価		1,390,030
売 上 総 利 益		1,955,639
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,428,258
営 業 利 益		527,381
営 業 外 収 益		
受 取 利 息 及 び 配 当 金	5,919	
そ の 他	29,906	35,826
営 業 外 費 用		
為 替 差 損	34,420	
投 資 事 業 組 合 運 用 損	35,240	
そ の 他	7,420	77,082
経 常 利 益		486,125
特 別 利 益		
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	5,865	
賞 与 引 当 金 戻 入 額	20,197	26,063
特 別 損 失		
不 動 産 取 得 税 等	4,646	
事 業 所 閉 鎖 損	2,081	
そ の 他	54	6,782
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益		505,406
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	262,634	
法 人 税 等 調 整 額	△25,412	237,221
中 間 純 利 益		268,185

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成21年4月1日から
平成21年9月30日まで)

(単位：千円)

科	目	金	額
	営業活動によるキャッシュ・フロー		357,334
	投資活動によるキャッシュ・フロー		△13,570
	財務活動によるキャッシュ・フロー		△412,399
	現金及び現金同等物に係る換算差額		△13,803
	現金及び現金同等物の増減額		△82,439
	現金及び現金同等物の期首残高		5,220,041
	現金及び現金同等物の中間期末残高		5,137,602

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

役員 (平成21年9月30日現在)

氏名	地位	担当または重要な兼職
野澤克巳	代表取締役社長	
栗田実	常務取締役	管理担当
森本美成	社外取締役	㈱エグゼクティブ・パートナーズ理事
大谷章二	常勤監査役	
伊藤拓	社外監査役	弁護士法人 御堂筋法律事務所 弁護士
関口博之	社外監査役	みらかホールディングス㈱執行役

株 主 メ モ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金	3月31日
受領株主確定日	
中間配当金	9月30日
受領株主確定日	
定時株主総会	毎年6月開催
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 Tel.0120-232-711（通話料無料）
特別口座の 口座管理機関	住友信託銀行株式会社
同 連 絡 先	住友信託銀行株式会社証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 Tel.0120-176-417（通話料無料）
上場証券取引所	ジャスダック証券取引所
公告掲載新聞	日本経済新聞

<ご注意>

1. 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関（証券会社等）で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人（三菱UFJ信託銀行）ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、住友信託銀行が口座管理機関となっておりますので、住友信託銀行にお問合せください。株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行ではお手続きできませんので、ご注意ください。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。